

2018年3月8日

国際機関日本アセアンセンター

「ASEAN 設立 50 周年記念シンポジウム IV」を東京で開催



二階俊博 自由民主党幹事長と記念撮影をする
藤田正孝 日本アセアンセンター事務総長、西村英俊 東アジア・アセアン経済研究センター事務総長、
ASEAN 加盟国 大使閣下及びシンポジウム登壇者

国際機関日本アセアンセンター（所在地：東京都港区、事務総長：藤田正孝）は東アジア・アセアン経済研究センター（ERIA）、ASEAN 東京委員会（ACT）¹ とともに、ASEAN²の 50 周年を回顧し、将来について考察するシンポジウムを、2018 年 3 月 1 日に東京で開催しました。本シンポジウムは日本のビジネス層やメディアを対象に、昨年に 50 周年を迎えた ASEAN の周知を目的に実施され、約 250 名の参加を得ました。また、シンポジウムは ERIA が ASEAN 設立 50 周年記念として発行し、過去 50 年間における ASEAN の政治・経済・社会・文化における統合・発展の軌跡を様々な切り口から分析した 5 分冊の出版物『ASEAN@50』の日本での発表を兼ねて実施されました。

シンポジウム冒頭には、藤田正孝 日本アセアンセンター事務総長が主催者を代表して挨拶を行い、設立 10 周年を迎える ERIA と初めてシンポジウムを共催することに対し喜びを表しました。また、本シンポジウムでは過去 50 年間に深化した ASEAN における地域統合の便益とコストについて、ASEAN 共同体の構築過程と ASEAN 中心性や ASEAN 経済共同体に係る課題を採り上げたパネル・ディスカッションを通して考察することを意図している旨、説明がありました。

¹ ASEAN は対話国に委員会を設置しており、対話国に駐在する ASEAN 加盟国の外交団により構成される。

² ASEAN（東南アジア諸国連合）とは、1967 年に結成された地域協力機構。加盟 10 カ国（ブルネイ・ダルサラーム、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）の総人口は 6 億 3 千万人を超える。

続いて、来賓を代表して中根一幸 外務副大臣よりご挨拶があり、日本アセアンセンターが多様化する日 ASEAN 関係の現状を踏まえ効果的に活動を進め、日本と ASEAN との架け橋として今後も尽力すること、また、ERIA に対しても引き続き地域の発展のために知的貢献を行っていくことに、期待が寄せられました。さらに、中根副大臣は、日本政府は先代達が築き上げた日本と ASEAN との良好な関係を引き継ぎ、一層発展させる旨述べられました。また、大串正樹 経済産業省政務官もご挨拶をされ、1973 年に日本と ASEAN が正式に対話を開始して以来、日本にとって ASEAN は不可欠なパートナーであり、今後も経済統合の更なる深化や新たな社会課題への対応に向けて、密接な協力関係を維持・発展させていきたいと述べられました。

シンポジウム後半には、ASEAN との関係構築に熱心に取り組んで来られている二階俊博 自民党幹事長による基調講演が行われました。講演の中で、二階幹事長は ASEAN が「平和と繁栄」の旗印のもとに東南アジアの発展に大きく貢献してきたことを賞賛し、ASEAN を創設し発展させてきた東南アジアの人々の叡智と努力に敬意を表しました。また、二階幹事長は、日 ASEAN 関係の歴史を振り返り、ご自身が設立に深く関わられた ERIA が、ASEAN 共同体 2015 の成功に貢献してきたこと、並びに 2025 年に完成予定の ASEAN 経済共同体と ASEAN 社会文化共同体の工程表の基礎となる研究を行ってきたことを喜ばしく思われていることについて言及されました。さらに講演の結びには、日本国政府はこの半世紀に亘る ASEAN の驚くべき進化に参画したことを光栄に思い、次の半世紀の日 ASEAN 協力を期待する旨述べられました。

シンポジウムは、ASEAN の過去 50 年の目覚ましい発展に注目し、今後の強固な日 ASEAN 関係を確認する機会となりました。



中根一幸 外務副大臣（中央）と大串正樹 経済産業省政務官（右から 2 人目）と記念撮影をする
藤田正孝 日本アセアンセンター事務総長（左）、西村英俊 ERIA 事務総長（右）及び
カミラ・ハニファ駐日ブルネイ特命全権大使閣下／ACT 議長（左から 2 人目）



ASEAN 設立 50 周年記念シンポジウム IV の様子（2018 年 3 月 1 日実施、於：東京）

<<国際機関日本アセアンセンター>>

正式名称：東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター

ASEAN10 カ国政府と日本政府により 1981 年に設立。

貿易・投資・観光・人物交流の 4 分野を中心に、ASEAN 商品の輸出促進、日系企業の進出支援、人材育成、日 ASEAN 間の観光促進等を通して、日本と ASEAN 諸国との関係促進に貢献する国際機関です。

URL : <http://www.asean.or.jp/ja/>

<<本リリースに関するお問合せ先>>

国際機関日本アセアンセンター 企画調整官室 広報担当

東京都港区新橋 6-17-19 新御成門ビル

TEL 03-5402-8118 FAX 03-5402-8003

E-mail: toiawase_ga@asean.or.jp
